

# 広報みしま

## 7月15日号

- 2 ガーデンシティみしま連載 / 第4回三島市景観賞候補募集
- 4 学校と地域でつくる学びの未来 みしまの“教育”
- 5 臨時福祉給付金のお知らせ
- 6 三島二日町駅駐輪場が有料に / 防犯灯の現況調査と一括LED化 / 三島市職員募集 (B日程)
- 7 高齢者受給者証・限度額適用認定証 / 市民サービスコーナーをご利用ください
- 8 健康づくり / タニタカフェメニュー提供店
- 9 スポーツ
- 10 暮らしの情報
- 12 あきんどくん元気クーポン券枚数確認のお願い / 情報ワイド版
- 13 文化のひろば / 生涯学習 / 図書館
- 14 夏休み子どもイベント
- 15 防犯ひとくちメモ
- 16 観戦しよう!! 世界最高レベルのバレーボール / 三島ブランド募集 / 市民活動団体紹介「三島おやこ劇場」



### 今回の表紙

昨年、錦田小付近で撮影したひまわりです。

太陽に向かって、高く、高く、背伸びをしているようです。花を見上げる私たちも、一緒に身長が伸びたような気になります。

もうすぐ夏休み。ひまわりと背くらべをしてみるのはいかがでしょうか。



## みんなで盛り上げよう 「ガーデンシティみしま」

盛り上げていくアイデアを募集し、  
取り組みに必要な物品などを支援します

ガーデンシティみしま推進会では、地域花壇や自宅でのガーデニングだけでなく、清掃活動やごみ拾い、まちなかを楽しく散歩できるような、まちづくりや情報発信など、三島の魅力アップにつながる活動を応援しています。あなたのアイデアを生かして三島のまちを盛り上げてみませんか。

●**支援内容** ガーデンシティみしまを推進する活動に必要な物品など（10万円以内）を支給します。平成28年の3月までに使う物品などが支援の対象です。  
※現金の支給は不可

例) ▶地域花壇を整備するために資材が必要▶清掃活動を行うために道具が必要▶まちなかを定期的に花で飾っておもてなしをしたい▶子どもたちに「花育」をしたいなど

●**対象団体** 市内幼稚園、保育園、学校、企業、自治会など※個人への支援不可。なお、支援を受ける場合には、ガーデンシティみしま推進会に加入する必要があります。

●**応募方法** 7月31日(金)までに、申請書（市ホームページからダウンロード可）を商工観光課へ。※申請書の内容を確認し、支援を決定

●**問合せ** 商工観光課（☎983-2656）



▲ごみ拾い（第3回みしま花のまちフェア）

### 第4回三島市景観賞候補募集

市内の優れた景観を創出する建造物や景観に寄与する活動などを募集しています。詳しくは市ホームページをご覧ください。

●**対象** ①過去10年以内に創造・再生された市内にある景観形成に寄与する民間の建築物や看板など②景観形成に功績があると認められる活動を行った個人や団体※自薦他薦は問いません

●**表彰** 最優秀賞：1件、優秀賞：2件

●**申込み・問合せ** 8月3日(月)～31日(月)に、郵送、直接または電子メールで必要事項を記入した応募用紙に、写真を添付して都市計画課（〒411-8666北田町4-47☒toshikei@city.mishima.shizuoka.jp、☎983-2631）へ。



▲第3回最優秀賞：三島信用金庫本店

## 記念日に花を贈りませんか

ガーデンシティみしま推進会では、「記念日に花を贈ろう～言葉にできない気持ちを添えて～」という取り組みを推進しています。

「母の日」「父の日」「誕生日」など、プレゼントを贈る機会はいろいろありますが、何を贈るか悩んだときは、ぜひ花を贈ってみませんか。

プレゼント用の花には、いろいろなカタチがあります。「花束をもらっても花瓶がないし…」と困る人には、アレンジメントやグラスブーケなど、そのまま飾れるものもあります。お店で相談してみてもいいでしょうか。

また、花にはいろいろな花言葉があります。どんな花を贈るか迷ったときは、花言葉から選んでみるのもいいでしょう。市ホームページでは、記念日や花言葉を紹介しています。ぜひご覧ください。

記念日だけでなく、日ごろの感謝の気持ちや想いを花言葉に託してみませんか。



▲大社の杜「花を贈る男子を応援します！」(第3回みしま花のまちフェア)

## ～花づくりを楽しむために～

### 初めての園芸①

#### 水やり上手は花咲かせ上手

水やりは、花を育てる中でもっとも大切な作業です。水やりは、午前中が基本。春から秋までは朝9時ごろまで、冬は気温が上がり始めてから午後1時ごろまでにすませましょう。

毎日定期的な水やりではなく、花が水を欲しがっているのかを確認しましょう。水をしっかり切ることで、根が張り生育がよくなります。

水は、少しずつやるのではなくたつぷりと鉢底から流れ出るようにやります。根に新鮮な空気と水分を供給するとともに夏は根を冷やす効果があります。葉や花に水がたまらないようにやるのがコツです。

## 東大場町内会 花の会

### 稲田 忍 さん

私たち「東大場町内会花の会」は地域花壇として活動しています。平成17年度に町内会長になったとき、町内を花いっぱい運動できれいにしようと活動を始めました。現在では22人の花好きな会員が集まり、花の植え替え、草取りなどの管理作業を行っています。花を見て、どこにどのように植えるかは、みんなで相談して決めています。

東大場は歴史の浅い地域です。北海道から九州までさまざまな地域から移住して来た人がいるので、誰もが自由に集まれる交流の場を作る事が花壇を続ける1番の目的です。

始めは知らなかった人同士が花壇を通して知り合い、話し合うことで、きずなづくりができます。こうして、ここ東大場でもガーデンシティの取り組みの1つである、地域コミュニティの輪が広がっています。

みんなで作った花壇を眺めると、とても美しく、充実感を覚えます。これからも、緑化の推進ときずなづくりに努めたいと思います。



「私も参加しています」  
ガーデンシティ

13